

500 シリーズ衝突オイルセパレータは、必要な場合に交換できる内部スクリーンが装備されています。モデル 501 から 505 までは、スクリーンがトッププレートについています。506 と 507 は、ボトムプレートからスクリーンにアクセスできます。

1. オイルセパレータをシステムから分離させます。
2. オイルセパレータから冷却剤を回収、またはリサイクルしてください。
3. セパレータの中に内圧がないことを確認してください。確認を怠ると傷害を起こしたり機器に損傷を与えることがあります。
4. フランジボルトとナットを外します。再度使用するので、ワッシャーといっしょにとっておいてください。
5. モデル501から505では、スクリーンを取り外すのにパイピングを外さなければならないこともあります。トッププレートを外す、またはボトムキャニスターを下方に滑らせて、スクリーンが見えるようにします。
6. スクリーンを固定しているピンを真っ直ぐにしてください。ピンを外して、後で使えるようにしておきます。
7. スクリーンを外してください。
8. 新しいスクリーンをはめて、穴にピンを入れて曲げ、ピンが外れないようにします。
9. 506と507は、フロートアセンブリーを注意して外します。
10. 中に手を入れて、スクリーンを固定しているブラケットを留めたナットを外します(ナットは後で再使用する)。
11. スクリーンを外してください。
12. 新しいスクリーンを設置して、ブラケットをナットで留めます。
13. 古いガスケットを溝から完全に取り除いてください。スチール面を傷つけないように注意してください。
14. ガスケットを乾いた状態の溝に取り付け、その後でオイルをつけてください。
15. 正しいタイプのオイルでセパレータをプリチャージしてください(量に関してはネームプレート参照)。
16. トッププレートまたはフロートアセンブリーをフランジに再び取り付けますが、まずナットとフランジ面の間にロックワッシャーを入れて、指でボルトにナットを締めます。どのボルトから始めてもかまいませんが、だんだんきつく締めていって、18-20 ft-lbトルクまで締めます。「向かい側のボルト」を順に、星を描くようなパターンで締めていってください。
17. 外した管があつたら、それを接続してください。
18. オイルセパレータと相互接続管を空にします。
19. 漏れをチェックしてください。
20. セパレータを操作状態に戻します。分離バルブをゆっくり開けてください。
21. オイルレベルは頻繁に調べてください。
22. 漏れがないことを確認してください。

ご質問があります？ 1-800-552-9300、630.293.5910 で電話するか、または [temprite@temprite.com](mailto:temprite@temprite.com) メールでご連絡ください。